

# 兵庫県知事選挙告示！

オレンジの風吹かせ、変えよう兵庫県



変えよう！兵庫県

田中耕太郎サポーター ニュース

2013年7月4日 第2号

兵庫・憲法県政の会

(部内資料)

TEL 078 578 1355  
FAX 078 578 1366

田中耕太郎知事候補  
「憲法をいかした県づくりへ、いっしょ  
に兵庫県を変えましょう」と訴え



本日7月4日、兵庫県知事選挙が告示されました。

「憲法が輝く兵庫県政をつくる会」の田中耕太郎兵庫県知事候補は、JR元町駅東口で第一声。

「憲法をいかした県づくりへ、いっしょに兵庫県を変えましょう」と切り出し、「経済再建は地域から、人にやさしい県政へ、平和と安全を守る県政への『3つの転換』」を訴えました。

応援弁士として、子育て世代の里山美穂さんが、「子どもの命の大事さはどこでも変わらない。兵庫県すべてで子ども医療費無料化をしてほしい、県立こ

も病院の移転はやめてほしい」と切実な願いを語りました。

石川康宏「会」代表幹事は、震災の教訓を口にしながら逆行した施策をおこなう今の県政を鋭く批判。津川知久選挙闘争本部長が県政のムダづかいをきびしく指摘し、ともに「県政を転換しよう」と訴えました。応援に駆け付けた日本共産党の山下よしき参議院議員は「県民の願いを託せるのは田中耕太郎さんしかいません」と力強くよびかけました。

大学生生活を過ごした灘区で訴え  
「暮らしをよくしてくれる人」と  
親子の会話

神戸元町での公示第一声のあと、田中知事候補は灘区へ。

神戸大学出身の田中耕太郎候補は「なつかしい地名を見させて頂きながら、灘区へやってきました。前回の選挙では、神戸市では灘区で一番得票をいただきました。今度は、追い抜かせてください」と力強く訴えました。

ピラを配っていると、幼い子ども連れのお母さんがピラを受け取り、公営掲示板を見て耕太郎候補の写真を指さす子どもに「この人が今お話ししてるのよ、みんなの暮らしをよくしよう」と話してくれてるのよ」と話す姿もありました。



雨の中、三宮センター街東口で訴え 右は津川知久選挙闘争本部長

県知事選挙の告示日にあたって

## 勝利めざして持てる力を発揮し尽くそう

憲法が輝く兵庫県政をつくる会  
選挙闘争本部長 津川知久

すべての会員みなさん。

連日の奮闘、たいへんお疲れ様です。本日より県知事選挙が告示されました。わたしはこの間、いくつかの地域・団体の学習決起集会などに参加してきました。いずれも田中耕太郎知事を今度こそ実現しようとの熱気にあふれていました。告示後、わたしたちの持つ力を爆発させ、憲法を活かす兵庫県政をホントに実現させようではありませんか。

すべての会員みなさん。

今回の選挙は対決構図が同じでも、4年前とは異なっているものが二つあります。

一つはわたしたちが一層元気に、勝利する立場で頑張っているということです。4月26日の全県決起集会に1400人、6月17日の事務所開きには200人超が集い、地域・職場・各層の要求が持ち寄せられ、様々な決意表明がなされ、そして田中耕太郎さんの決意を共有しました。弁護士有志のアピールも出されるなど、4年前より一段進んだ取り組みになっています。

二つは政治の流れが明らかに変わり始めたということです。

アベノミクスでわれわれの生活が良くなっていない、大企業本位の政治はおかしいとの、現政権に対する批判の声の過半数が日本共産党の支持に向かったと朝日新聞は報道しています。県民そっちのけ政治・大企業いいなり政治は現兵庫県政と全く同じです。

その実態をしっかり批判し、それに対する田中耕太郎さんの「三つの転換」政策をひろげにひろげることで、勝利の展望を切り開くことは可能です。なぜなら、そのことを圧倒的多数の県民が求め、模索されているからです。

すべての会員みなさん

残る18日間。

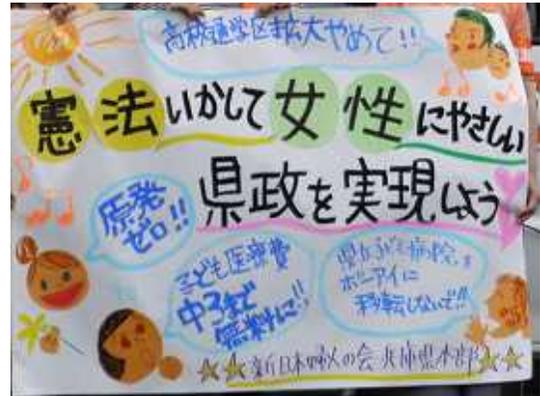
ごいっしょに悔いなくたたかい切り、兵庫にそして日本にとって新しい歴史のページをめくろうではありませんか。ここからよびかけます。



**尼崎市75歳の女性**  
今日、告示日にテレビで田中耕太郎さんを見ました。高齢者のこともきちんと訴えてくれて、うれしくて涙がでました。がんばって欲しい。  
**学校の先生が事務所に**  
公務員を減らし、退職金も減額するのはおかしい。田中さんのはどう考えていますか。(会の政策を話す)とわかりました。がんばってください。

**現職陣営、自公民がそろいぶみ 公共事業や海外移転の推進主張**  
現職陣営は、神戸市中央区の事務所前で第一声。国政では与野党で「対決」しているはずの自民・公明・民主の国会議員らが勢ぞろい。  
候補者は、「経済再生が課題」というものの、強調したのは、公共事業の推進や、「世界企業」を増やすこと、一部農業の「世界ブランド化」です。「経済再生は地域から」を掲げ、中小企業・農林漁業の本格的な振興を掲げる田中候補とちがいがクッキリです。認可保育所の増設には口をとぎし、「認定こども園は全国一」「新しいシステムに挑戦していく」と自慢しました。

事務所に切実な願い、激励  
北区60歳障害2級、一人暮らしの女性  
三宮で演説を聞いて、「人柄が出ていて、この人なら任せられる」と思い、わらをすぎる思いで電話しました。  
精神障害の2級で生活保護(月3万5千円)を受けているが、減額されると聞いた。保護を受けているので声を上げることができないが、今60歳で、この先どうなるか不安でたまらない。相談したい。



## 7月5日(金)

【田中耕太郎候補 街頭からの訴え】

- 8:00 阪神尼崎駅北西
- 8:30 尼崎市役所北
- 9:10 尼崎・玉手北2号線沿い
- 9:50 尼崎杭瀬商店街
- 10:30 \*JR尼崎駅北ココエ
- 12:00 \*神戸大丸前
- \*上記2カ所は共産党市田書記局長を迎えての街頭演説です。
- 16:00 川西清和台オアシス前
- 16:30 川西グリーンハイツ西友前
- 17:15 阪急川西能勢口モザイク前

【個人(合同)演説会】

- 19:30 西宮民商会館
- 19:00 芦屋浜管理センター